

令和5年2月市議会建設水道委員会資料

第10号議案 令和4年度長崎市水道事業会計補正予算（第4号）

目次	ページ
1 電気料金の高騰による増額補正について……………	3～4
2 水道事業会計補正予算（第4号）総括表……………	5

上 下 水 道 局

令 和 5 年 2 月

1 電気料金の高騰による増額補正について

(1) 概要

世界的な原油価格等の高騰により電気料金の値上がりが続き、水道施設の動力費の予算が不足することから増額補正をするもの。

(2) 内容

ア 電気料金の算定方法

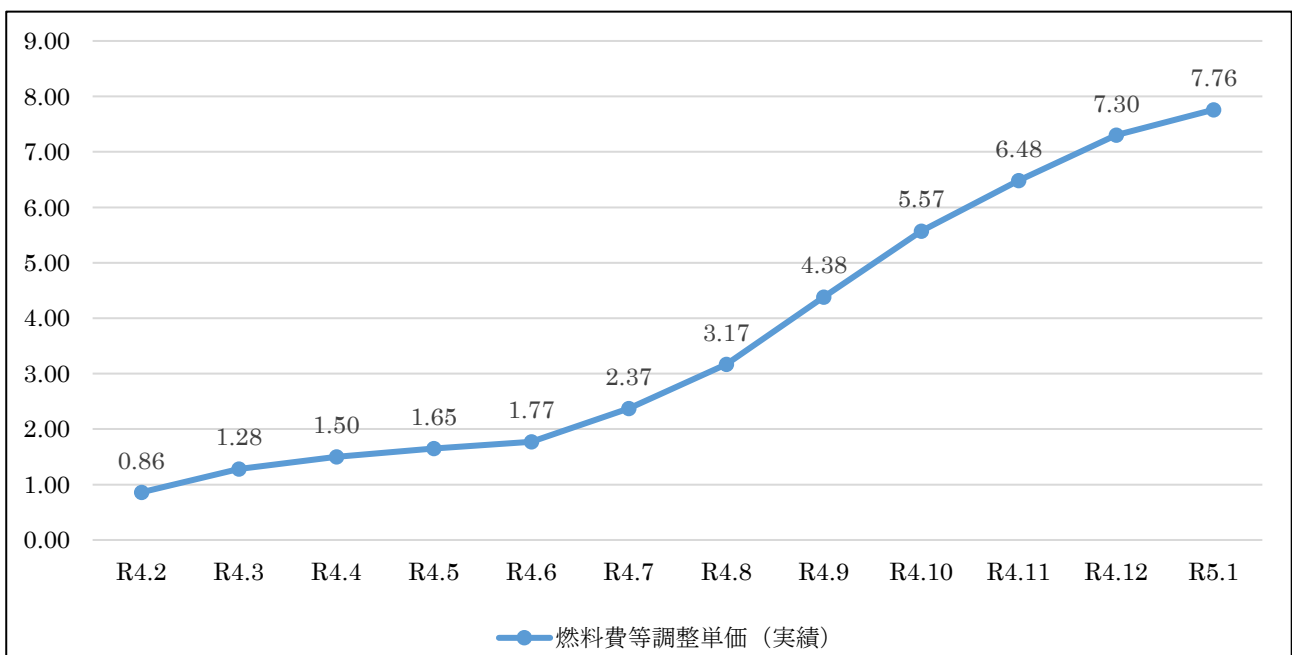
$$\begin{aligned} \text{電気料金} &= \text{基本料金} + \text{従量料金} \\ \text{従量料金} &= (\text{従量料金単価} + \text{燃料費等調整単価} \times 1 + \text{再生可能エネルギー発電促進賦課金}) \times \text{電気使用量} \end{aligned}$$

※1 「燃料費等調整単価」

原油・液化天然ガス・石炭の燃料価格が、基準となる平均燃料価格より上昇または低下した場合、それに応じて電気料金を調整するために算定される単価。

イ 電気料金（燃料費等調整単価）の推移

(単位：円)



ウ 補正額及び財源内訳

(単位：千円)

予算科目		事業費	財源内訳	補正額の内容			
			自己資金	主な 施設名	当初 ①	決算 見込額②	不足額 (補正額) ②-①
原水及び浄水費	補正前	1,846,467	1,846,467	浄水場 (A)	398,489	450,144	51,655
	補正額	51,655	51,655				
	補正後	1,898,122	1,898,122				
配水費	補正前	1,113,775	1,113,775	配水ポンプ場 (B)	241,184	272,980	31,796
	補正額	31,796	31,796				
	補正後	1,145,571	1,145,571				
計	補正前	2,960,242	2,960,242	(A) + (B)	639,673	723,124	83,451
	補正額	83,451	83,451				
	補正後	3,043,693	3,043,693				

2 水道事業会計補正予算(第4号)総括表

収益的収入及び支出

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業収益	11,116,374	—	11,116,374
1 水道事業費用	9,910,496	83,451	9,993,947
1 営業費用	9,556,703	83,451	9,640,154
1 原水及び浄水費	1,846,467	51,655	1,898,122
2 配水費	1,113,775	31,796	1,145,571
3 給水費	544,782	—	544,782
4 受託工事費	21,595	—	21,595
5 業務費	619,820	—	619,820
6 総係費	605,368	—	605,368
7 減価償却費	4,670,938	—	4,670,938
8 資産減耗費	133,957	—	133,957
9 その他営業費用	1	—	1
2 営業外費用	345,600	—	345,600
3 特別損失	7,193	—	7,193
4 予備費	1,000	—	1,000
収支差引	1,205,878	△83,451	1,122,427